

# カーボン ニュートラル オンライン相談窓口

経験豊富な  
専門家による  
アドバイス

無料で  
何度でも

web会議  
システムで  
全国どこからでも  
相談可能

中小機構では、中小企業・小規模事業者の方々を対象に、  
カーボンニュートラル・脱炭素に関する相談について専門家がアドバイスを実施しています。

カーボンニュートラルを  
はじめとした環境への取り組み、  
SDGsの推進など、  
お悩みや疑問はありませんか？

SBTって  
何ですか

CO<sub>2</sub>排出量を  
減らすには  
どうするの？

取引先に  
アピールするには  
どうするの？

再生電力を  
使用したい

CO<sub>2</sub>排出量って  
どうやって  
調べたらいいの？

経営に  
どう活かしたら  
いいの？

中小機構のカーボンニュートラル相談窓口をぜひご利用ください！

## 相談方法

オンライン会議システム  
(Zoom・Microsoft Teams※)

※操作方法等のご案内しますので、  
初めてでも安心してご利用いただけます。

## 相談時間

毎週火曜日と木曜日・  
午前9時～午後5時

1回の相談時間は60分、  
何度でも相談できます

## 申込み

お申し込みはパソコン、スマホから  
下記申込URLもしくは  
QRコードよりお申し込みください

[https://www.smrj.go.jp/  
contact/keiei\\_08/index.php](https://www.smrj.go.jp/contact/keiei_08/index.php)



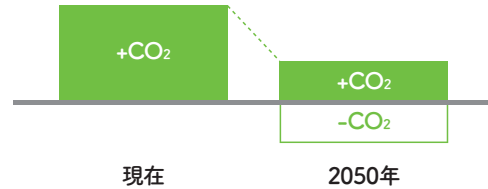
事前予約制

# カーボンニュートラルとは？

## 取り組むとどんなメリットがあるかご存じですか？

カーボンニュートラルとは、「温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること」を意味します。

2020年10月に、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。二酸化炭素などの温室効果ガスの「排出量」から、植林や森林管理などによる「吸収量」を差し引いて合計を実質的にゼロにする、という意味です。



### カーボンニュートラル取り組みのメリット

近年では、グローバルに展開している企業を中心に取り組みが急速に広がっており、中小企業・小規模事業者が取り組むことでも様々なメリットがあります。

- SDGsの達成**
- 地球環境に貢献**
- 取引先からの信頼性向上**

その他、新たな需要の獲得・資金調達手法の拡大など、様々な効果が期待できます。

### カーボンニュートラル実現のポイント

実施すべきポイントは大きく3つです。

- 1 エネルギーの使用量を削減する
- 2 使用するエネルギーを再生可能エネルギーに切り替える
- 3 CO<sub>2</sub>を吸収・除去する取り組みを行う(例:植林、貯留)

1 2 は中小企業単独で取り組みが可能です！

貴社でもカーボンニュートラルへの取り組みをはじめませんか？

まず手はじめに！

### カーボンニュートラル実現に向けたチェックシート

自社の取り組みを確認できるセルフチェックシートを掲載しています。解説には取り組み方法や詳細ページのリンクがまとめられていますので、是非ご利用ください。

[https://j-net21.smrj.go.jp/special/chusho\\_sdgs/carbonneutral/checksheet.html](https://j-net21.smrj.go.jp/special/chusho_sdgs/carbonneutral/checksheet.html)

